

おくやみ窓口、養育費履行確保支援 *ご要望が実現して嬉しい事業です*

▼おくやみ窓口

5月17日から、「おくやみ窓口」が各区役所1階に開設されました。

身近な方が亡くなった辛いなか、役所関係の手続きは多いですが、どこに手続きに行ったらいいのかわからなかったり、書類不備で何度も役所に通う場合があります。「おくやみ窓口」には職員が配置され、費やす時間と精神的負担を少なくします。また、手続きを伝える「おくやみハンドブック」が作成されています。

北区：803-1839、中区：901-1651、東区：944-5060、南区：902-3508



中区役所にて

▼養育費に関する公正証書等を作成する費用補助

未成年の子どもを持つ父母が離婚をするとき、養育費についての取り決めをしているひとり親世帯の割合は低く、養育費を受けている割合も低い状況です。

岡山市では養育費がきちんと支払われるよう、強制力を持った公的な「取り決め」について、書面での作成を支援する制度が始まります。8月2日から受付開始です。対象は、2021年4月1日以降に作成した証書の作成費用です。

*明石市では、本来養育費を支払うべき人に市が催促し、支払われない場合には、市が立て替えて子どもを支援しています。

(岡山市：こども福祉課こども家庭福祉係 086-803-1221)

こんなキッド／「マイ・タイムライン検討ツール」

「マイ・タイムライン」とは、台風や前線が発生し大雨となり、川が氾濫するまでに、「いつ」「なにを」しておけばいいのかを前もって考えておくことで、落ち着いて安全に避難することを目的に、各自で作成する防災行動計画です。岡山市危機管理室が依頼をして、岡山河川事務所が「逃げキッド／マイ・タイムライン検討ツール」を作成しています。皆さんと学びあいたいです。



編集後記 ★6月に「食品衛生責任者」講習を受けました。食中毒などの発生を防ぐために行うべきこと等を学びました。午前・午後の長丁場でしたが、「なるほど」と興味津々でした。



のぞみ日誌から

大野川(御津)で野鳥を楽しみました(4.27)

御津大野であった「おかやま環境ネットワーク」による野鳥観察etcのイベントに参加をしました。野鳥の会の方によると鳴き声から13種類の鳥がいたそうですが、私には4種類しかわかりませんでした。小さな生物や草花も楽しみました(写真はアカハライモリ)。自然の宝庫を大切にしたいです。



脱炭素と脱原発を願う“G7サミット直前☆全国一斉のスタンディング・アクション”(6.10)

全国122カ所で一斉スタンディング・アクションが行われました。岡山では高校生や大学生の若者も呼びかけ人です。岡山県庁前で行いました。



毎月11日は、「フラワーデモ」(6.11)

性暴力のない暮らしを目指し、毎月11日17時30分から、JR岡山駅エキチカひろばで「フラワーデモ」をしています。6月は岡山で10回目でした。私たちが自分らしく笑い、花ひらくようにと。



「ジェンダーから見る消費者問題」(7.4)

青木夢・弁護士、岡本良子・消費生活センター相談員が講師。法的なことを押さえた上で、詐欺などの事例を通して学びました。専門家はすごいです。おかしい、困ったと思ったら、諦めずに、岡山市消費生活センター(086-803-1109)に相談しましょう。大学女性協会岡山支部と岡山市との市民協働事業でした。

半田山土砂災害から3年(7.7)

7月に入って、熱海での土石流災害など大雨による被害がでています。3年前には、我が家の北側の半田山が土砂崩れをしました。その時の恐怖感から警報がでると落ち着きません。そして地域の皆さんの支え合いのありがたみも体と心に刻まれています。写真は緑が少しずつ回復している現在のもの。私にできることを確実にしていきたいです。



岡山市議会議員

会派：グリーン

No.57

2021年6月議会報告

おにきのぞみ

虹色通信

2021年7月発行



事務所 〒700-0971 岡山市北区野田5丁目8-11 かつらぎ野田ビル2F
TEL 086-244-7721 FAX 086-244-7724
自宅 岡山市北区津島福居2-16-12-2 TEL/FAX 086-254-5262
Email:hopequal@po7.oninet.ne.jp https://blog.goo.ne.jp/niji_oni



新型コロナ、防災。未来をともに作りたい — 安心への糸口は私たちの暮らしのなかに —

ストップ気候危機！ 防災への備えを

今年も7月に入ってから、毎日のように豪雨が続き、岡山市にも大雨警報(土砂災害)が出されました。3年前の西日本豪雨が思い出され、不安な時間を過ごしたのは私だけでしょうか。熱海をはじめ、全国各地で被害があり、被災された皆さまにお見舞いを申し上げます。

近年は地球温暖化の影響で、豪雨災害が毎年のように起きています。私たちの命を守るために、防災、そして気候変動への対応に力を注ぐことが必至となっています。

岡山市内には、土砂災害警戒区域が1,487カ所あり、うち特別警戒区域は1,232カ所です。土砂災害、浸水被害のハード面の整備、そして一人ひとりが「避難先」を想定し、災害時の行動を時系列で整理した「マイ・タイムライン」を作ることも大切です(4面参照)。



5月から市議会・新型コロナウイルス感染症等調査特別委員会のメンバーに。緊急事態宣言中、大森市長に提言書を出しました(2021.5.27)。

コロナで自治体力が問われています

オリンピックを前に、新型コロナは第5波への兆しがあります(7.16)。

第4波により、全国で緊急事態宣言が出された10都道府県の一つに岡山県が入っていたのが、私は残念であり、申し訳ないです。お亡くなりになられた方、感染で生活が一変した方、生活苦に追い込まれた方々が周りにいます。

新型コロナ感染をどうして抑え込むことができなかったのか。人流が抑えられなかった大型連休への対応、早期発見に向けたPCR検査の持ち方、そして保健所体制充実の遅れなど。皆さんの苦悩の声を元に、私は6月議会で、第5波への教訓へと市長を質しました。

予測がつかない新型コロナへの対応。安心できる生活に向けて、市民とともにある自治体力の大切さを改めて実感しています。

おにき・のぞみ



6月議会では、新型コロナ感染者の療養状況推移グラフをもって、ご相談があった皆さまの声を元に市長を質しました(2021.6.17)

6月議会 個人質問から

質問項目

1. 新型コロナウイルス感染症
2. 子どもの豊かな育ち
 - ・ディスレクシアの子どもたちと
3. 岡山北斎場

ディスレクシア：ディスは困難、レクシアは読む。知的には問題がないものの、読み書きの能力に著しい困難をもつ症状 →



6月議会は、岡山県に緊急事態宣言が出された期間とほぼ重なる日程であり、新型コロナウイルス感染防止や暮らしへの影響にまつわる質問が多く出されました。私のところへも4月半ばを過ぎてから、保健所に電話が繋がらないこと、施設や自宅療養における疑問などの連絡が続きました。

1 新型コロナウイルス感染症

保健所体制。ご迷惑をおかけした方には、心からお詫びを申し上げたい

岡山市の第4波の新規感染者(鬼木注：陽性者)のピークは5月8日の118人。療養者ピークは5月16日で、入院(140人)、療養施設(99人)、自宅療養(605人)。
Q：第5波を防ぐために、今回の緊急事態宣言を招いた原因を分析して、示すことが必要ではないのですか。

市長：第4波が起きた要素は、①ゴールデンウィーク中の会食と、②変異株の感染力が強かったこと。この2点が、対策本部会議であげられていた。それが市民にうまく伝わっていなかった。今は、動画で伝えるようにしている。

Q：保健所の職員や電話回線を増やした

「生理用品の無料配布」

コロナ禍での貧困に困っている皆さんにと、岡山市(市長・教育長)に女性議員5人で緊急申入れをしました(4.28)。災害時備蓄用生理用品の在庫の一部から、3,216パック(84,336枚)が提供されています(6.28現在)。さんかく岡山での配布。市立小中学校、希望があった大学・専修学校・高校等や女性支援市民団体等への提供です。



のは5月19日からである。もっと早くできなかったのか。今後に生かすべきでは。
市長：急に増え、リアルタイムではできなかった。一時期ご迷惑をおかけした皆さんには心からお詫びを申し上げたい。

感染者の分析を元に、飲食店に時短をお願いします、功を奏したと思いますが、私が質したかったのは、広範なPCR検査や大型連休中の観光施設の休館などで第4波を抑え込めなかったかです。保健所体制増強は4月終盤から行うべきでした。

■感染者の推移(1週間あたりの人数)(速報値)

